

里山林整備により環境が改善した事例

事業名：里山林整備事業（環境改善型）

市町名：廿日市市

取組のきっかけ・経緯

・手入れ不足により荒廃し、環境が悪化している民家付近の里山林について、地元住民から整備の要望があったため、整備費用に対する補助を行った。

今後の展開

・別の地区において地元住民からの要望があった際は、整備費用についての補助を継続していく。
・整備を終えた里山林については、地元住民主体で、草刈りや除伐等の維持管理が行えるよう体制を整える。

取組の内容

- ・事業主体：原地区市有林管理委員会
- ・実施場所：廿日市市原中小路
- ・業務委託先：佐伯森林組合
- ・業務量：1.37ha
- ・業務金額：2,054千円
- ・業務期間：令和5年2月20日～3月4日

取組後の感想

【良かった点】

・手入れ不足の里山を整備することで、環境の改善に繋がった。
・里山の環境を地域全体で向上させるための取り掛かりとなった。

【悪かった点】

・今後も環境を保つためには、定期的な下刈りや除伐など、地元住民による自発的な維持管理を継続する必要がある。

【整備後】



【整備後】



里山林の整備を通し、子どもたちに自然と共生する楽しさを伝えた事例

事業名：森林・林業体験活動支援事業

市町名：廿日市市

取組のきっかけ・経緯

・廿日市市内の団体から、子ども達を対象に、環境や生き物への関心を高め、自然とともに生きる楽しさや工夫が身につけられるような活動体験を行いたいとの要望があったため、活動に対して補助を行った。

今後の展開

・これまでの活動の様子をイベントや広報媒体で広く発信し、より多くの人に、廿日市市の自然環境や、森林での活動に興味をもってもらえるよう啓発していきたい。

取組の内容

- ・事業主体：みやうち冒険あそび場の会
- ・実施場所：廿日市市宮内字高通
(花見山森のあそび場)
- ・実施量：活動回数 9回
参加者数 217名
- ・実施内容：里山林整備体験(伐採・植樹)
環境学習
- ・実施金費：492千円
- ・実施期間：令和4年4月29日～令和5年3月15日

取組後の感想

- ・木、山、森、里山の環境や生き物への関心を高め、ふるさとの自然に親しみを感じ、ふるさとの自然とともに生きる楽しさや工夫を身につけることができた。
- ・自然の中で遊ぶという体験を通して、自然環境が維持され、荒れた山が里山化していく実証を重ねることができた。
- ・植樹の体験を行い、人間が利用する里山としての環境について体験的に学ぶことができた。

【活動の様子】



【活動の様子】

